

[082] 語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10183>

出版情報：語文研究. 82, 1996-12-25. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

学会彙報

雑芸の場と性格

大木桃子
(九州大学関係者のみ)

▼平成八年度 九州大学国語国文学会総会並びに研究発表会

於 九州大学 一九九六年六月二日(日)

「ナノニ」の成立をめぐる

越智隆伸

安永期江戸歌壇の一断面

盛田帝子

―「角田川扇合」の再検討―

中村 恵

―上方狂言の撰取を中心として―

―バンジャマン・コンスタンの「アドルフ」との関連から

九州大学蔵『伊勢物語注釈』について

佛石欣弘

いま ここでの出会い

藤島 綾

契沖の定家仮名遣い批判について

今井 保司郎

入華プロテスタント宣教師による漢字統計調査

高瀬 正一

近世の国語研究の展開と漢語学

―いくつかの視点を手がかりに―(公開講演)

鈴木 光

人見竹洞の位置

―東臯心越との交流を通して―

佐田 智明

大庭 卓也

▼卒業論文構想発表会

於 九州大学文学部会議室

一九九六年二月五日(火)

平成九年度九州大学国語国文学会

総会並びに研究発表会のお知らせ

日時 一九九七年六月一日(日)

場所 九州大学文学部

※研究発表会での発表をご希望の方は、発表題目を明記のうえ、九州大学国語国文学会宛、一九九七年四月二五日(金)までに

お申し込みください。

執筆者紹介

田坂 憲二 福岡女子大学文学部教授

福田 智子 九州大学大学院博士後期課程

大庭 卓也 九州大学大学院修士課程

井上 洋子 福岡女子短期大学助教授

梅崎 光 九州大学文学部助手